

日本災害復興学会 エクスカーション
行程案

日 時:令和 6 年 11 月 8 日(金)

人 数:40 人+(ガイド・スタッフ) 合計 45 人

趣 旨:中越地震から 20 年目を迎え、20 年経過した被災地がどう変化したのか現地視察する。

震災からこれまでの 20 年を過ごしてきた地域住民と、これからの 10 年~20 年先を支える若手(担い手)住民から、「これまで」そして「これから」についてお話を伺う。

【行程】

時 間	内 容	備 考
12:30	【長岡震災アーカイブセンター】集合	※各自昼食を済ませてから集合
12:45	出発・移動 同行ガイド:上村靖司先生 車中:中越地震から 20 年の概要・現状を紹介、 現地の様子を車窓から視察	
13:45~14:00	【十二平】 集団移転前の集落を視察。	
14:15~15:15	【木のこん】(小千谷市東山) 意見交換:「集団移転」 三仏生住民(十二平からの移転者)さんとの意見 交換	
	移動 車中:現地の様子を車窓から視察	
15:45~16:45	【川口きずな館】 意見交換会:「若手が見る 20 年とこれから」 関達夫さん(川口やな) 覚張裕香さん(きずな館)	
	移動	
17:45 頃	【きおくみらい】 到着、解散	
18:30	【きおくみらい】 懇親会	

中越交通(株)

大型バス:正 45 席+補助 8 席